



県議会報告 岡本かずやの

「元気印」

四万十市事務所 :0880-34-3174 携帯:090-7573-8193

2024年5月26日 No.49

高知県の人材が県内で活躍してほしい



5月17日、龍馬記念館を調査（上の写真）。竜馬たちが明治維新を行った時の貴重な資料が収蔵されていました。私は司馬遼太郎「竜馬がゆく」の小説上の竜馬の生き方に感銘。明治維新から大戦をへて現代へ様々な出来事があり文明は進みました。しかし、竜馬はきっと泣いています

和也の近況

路面電車にクーラーが、季節を感じます。出先機関の調査も続いています。五月十六、十七日には高知県の福祉、防災、県立大学、美術館など実施しました。
学生が県内に就職できる環境を

五月十六日・高知県社会福祉協議会（ふくし交流プラザ）・県立大学・工科大学（永国寺キャンパス）・高知県立大学（池キャンパス）・高知医療センターを調査。県立大学では県内の人口減少が続いている中、入学者に対する県内枠の拡充と、卒業生の県内就職率の状況と、併せて県内就職率の向上を目指した取り組みを求めました。

美術・芸術に対する県民意識の向上
五月十七日、総合防災対策推進本部（須崎）・須崎福祉保健所・高知県文化財団・高知県立美術館（左の写真）・坂本龍馬記念館を調査。防災、福祉、文化芸術と幅広く調査しました。文化芸術で私が特に興味を持ったのは企画展の決め方です。令和五年度はジブリ展等四つの企画でした。高知県としての特色を表現し県民意識の向上の為に県民の要望をしっかりと取り入れた企画にして欲しいとお願いしました。

